

・明るく・温かく・明日に向かって



K J V A

高知県小学生バレーボール連盟

広報委員会通信

No, 25

令和6年11月5日

第39回四国バレーボール小学生大会 愛媛大会

秋の穏やかな空気に包まれた2日間、「みきゃん」のキャラクターがひとときわ目立つ、愛媛県総合運動公園内の体育館にて、上記の大会が、盛大に開催されました。

高知県代表の7チームも、これまで県内各チームを中心に合同練習を重ねてきた成果を出し切り、最後まであきらめない戦いを見せてくれました。特に混合中村クラブは、過去に全国大会を制した伝統を力に、エースやセンターレシーバーを中心に安定した戦いを見せ、1セットも落とさずに優勝を飾りました。ただこの時期の四国大会は修学旅行の学校行事と重なり、ベストメンバーで出場することができないチームが複数ありました。これは主催者としても、大変残念なことであり、今後の大きな課題として残りました。



大会全般を通しては、愛媛県小学生バレーボール連盟の方々が先導し、スムーズな運営がなされました。四国各県の審判力の向上もあり、大きなトラブルなく、ジュニアバレーボールの思い出に残る大会となりました。また、1日目夜は、役員懇親会なども開催され、「四国は一つ」という思いを再確認できた充実した二日間となりました。

出場された各チームの皆様方、支えて下さった各連盟の関係者の方々に、心より感謝申し上げます。次回は40回の記念大会（高知大会）となります。大会の質向上、盛り上がりは、やはり多くの子どもたちが集い、そして県外チームと互角にわたりあえるチーム力UPです。これからも、チーム高知県小連が切磋琢磨し、ジュニアバレーの発展に向けてがんばりましょう。

最後に、今回の大会の閉会挨拶において、愛媛県小学生バレーボール連盟二宮会長から、二度（二日間）にわたって、高知県チームの仲の良さや応援のまとまりが絶賛されたことを申し上げ、報告とさせていただきます。

高知県小学生バレーボール連盟 参加役員一同

※以下に四國小連役員会にて、出された大会の感想等を記載しています。

- 選手宣誓・指導者宣誓がよかった。
- 開会式前などの軽快な音楽が、大会を盛り上げた。
- カップが大きくて、子どもたちが喜んでいました。
- 今後も四国大会が、四国の小学生バレーボールの大きな夢となるような大会を目指していきたい。
- ▽行進またはチーム紹介があればよかった。行進は選手のやる気を高める。
- ▽視覚効果をねらいたい。（ポスター・開会式時のカップ提示・玄関前の大会名表示）
- ▽全体練習時間がほしかった。
- ▽四国総会から予選会、そして四国大会までの日程の間隔が空いている。
- いろいろな弊害がある。
- ▽四国小学生バレーボール連盟の旗がほしい。
- ▽1位には個人表彰状がほしいと思った。
- ▽指導者のクロス登録は禁止、ということを開催要項で明記していく。他

第39回 四国バレーボール小学生大会（愛媛大会）試合結果

参加各チームとも、高知県の代表としてのプライドを持ち、精いっぱい戦いを見せてくれました。皆さんお疲れ様でした。

女子	第1組	十市小	第4位
	第2組	野市	第4位
	第3組	はりまや橋	第4位
男子	第1組	野市	第3位
	第2組	秦	第4位
混合	第1組	越知	第4位
	第2組	中村	第1位



四國小連役員会にて確認された内容

40周年記念大会に向けて

- 四国小学生バレーボール連盟 40周年記念誌作成
- 四国小学生バレーボール連盟旗を作成
- パンフレット表紙絵を選手から募集（優秀作品 表彰）
- 開会式においての行進再開 行進時にチーム紹介
- チーム紹介ポスターコーナー設置（チーム紹介 A3以下 ポスター1部 掲示）
- 四國小連旗のプリントアウトされたクリアファイル配布
- 四国小学生バレーボール連盟 40周年記念誌 作成
- 四国大会用 グッドカード 作成・使用
- アイスクリン等の販売
- 優勝チームに、個人表彰状を渡す



バレーボールは発案者のW・G・モーガンが、激しいバスケットボール対照的なスポーツとして、生涯スポーツにもつなげられる体にも心にも負担の少ない優しさ盛り盛りのスポーツとして編み出した集団競技だということです。

（チョコちゃんにしかられる より）



夢・志に向かうための未来更新型 高知県小連マナーアップ運動（案）

社会人として憧られる行動を。
 相手意識を持った会話や行動を。
 質の高い笑い（スマイル）を。
 学び続ける人（読書・出会い）づくりを。
 時間は命・時間の有効活用を。
指導者の心得 保護者の心得
選手の心得 を守る組織づくりを
 トラブルは順を追った解決方法で。

感謝・謙虚・貢献を胸に節度ある行動を。
 時と場と機会を考えた行動を
 スポーツを楽しみ、スポーツで成長する仲間づくりを。
 バレーボールを大事にする行動を。
 バレーボールを愛する行動を。
 子どものモデルになる行動を。

指導者の心得

- 率先垂範
- 指導力向上への努力
- 児童理解
- 組織リーダーとしての気品

保護者の心得

- 子どもの最大の理解者
- 子どもの最高の応援団
- 相手意識を持ち、チームスタッフをサポート

選手の心得

- 健康管理
- 計画的な学習・生活・時間管理
- 優しさ・思いやりの心
- 凡事徹底
- 時間を守る
- あいさつをする
- 黙動
- 整理整頓

